

特 集

廃用症候群を予防する

入院治療から在宅に戻ってきた高齢者には、何より廃用予防の視点をもったケアが必要です。術後であっても過度の安静は廃用症候群をひき起こし、一方、慢性期の不活発な生活は、その人の生きる意欲を失わせ、うつ状態につながりかねない。こうしてみると、廃用予防は高齢者ケアの最前線といえるかもしれません。